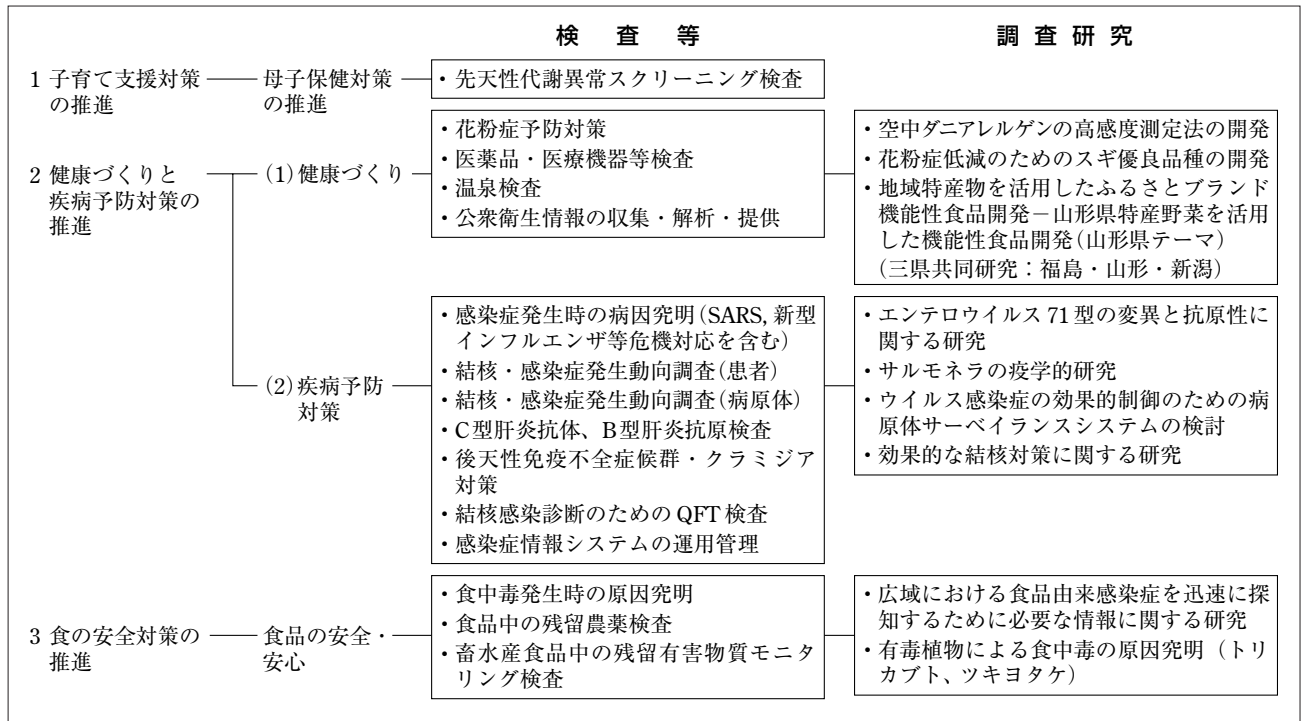


1. 衛生研究所の組織・業務・機能

当衛生研究所は、総務課、生活企画部、理化学部及び微生物部の1課3部体制をとり、調査研究、試

験検査、研修指導、公衆衛生情報の収集・解析・提供などの業務を行っている。

当研究所の調査研究のテーマ及び試験検査等の概要は下図のとおりである。



2. 生活企画部

(1) 一般依頼試験検査

市町村、民間及び医療機関等の依頼による臨床生化学的・病理学的試験検査を行う。

(2) 行政依頼試験検査

先天性代謝異常等スクリーニング検査事業  
山形県先天性代謝異常検査等実施要綱に基づき、県内で出生した新生児を対象としてフェニルケトン尿症ほか5疾患についてスクリーニング検査を実施する。

(3) 花粉症予防対策事業

花粉症原因花粉の情報を衛生研究所ホームページ等で提供し、花粉症の予防対策を推進する。

(4) 公衆衛生情報の提供

「山形県衛生研究所報」及び「衛研ニュース」の発行、「学術雑誌等資料情報」の作成

【最近の主な調査研究の成果】

Y. Takahashi, M. Aoyama, M. Yoshitake, E. Abe, N. Ohta and M. Sakaguchi. Relationship between airborne Cry j 1 and the onset time of the symptoms of Japanese cedar pollinosis patients. Allergy International 56 : 277-83, 2007

平成16、17年度に実施した「ESRラジカルイムノアッセイ法及び凝集反応によるアレルゲンの新測定法の開発」の研究において、スギ花粉が飛散開始する数週間前からスギ花粉アレルゲンが存在することを世界で初めて明らかにし、さらに、最も敏感な患者が症状を示す時期の空中スギ花粉アレルゲン濃度は、1m<sup>3</sup>の空気中にスギ花粉1個が含まれるときのアレルゲン濃度の1/5程度であることを解明した。

3. 理化学部

(1) 一般依頼試験検査

民間、市町村及び医療機関等の依頼により、医薬品、食品、温泉及び環境試料等の理化学的試験検査を行う。

## (2) 行政依頼試験検査

行政機関等の依頼により、食品及び医薬品等の理化学的試験検査を行う。

- ① 医薬品の一斉収去検査
- ② 医療機器収去試験
- ③ 家庭用品の試買検査
- ④ 食品中の残留農薬検査
- ⑤ 畜水産食品中の残留有害物質モニタリング検査
- ⑥ 山形県水道水質検査外部精度管理
- ⑦ 環境放射能水準調査

### 【最近の主な調査研究の成果】

H. Sasaki, H. Akiyama, Y. Yoshida, K. Kondo, Y. Amakura, Y. Kasahara, T. Maitani. Sugihiratake Mushroom (Angel's Wing Mushroom) -Induced Cryptogenic Encephalopathy may Involve Vitamin D Analogues. Biol. Pharm. Bull. **29** : 2514-18, 2006

東北地方を中心に原因不明の急性脳症が報告され19名が死亡した。この原因究明の一環として国立衛研等と協力し、スギヒラタケ摂取と急性脳症の関係解明に取り組んだ。その結果、ビタミンD関連化合物が原因可能性として浮上した。

## 4. 微生物部

### (1) 一般依頼試験検査

民間、市町村及び医療機関の依頼により、微生物学的及び血清学的試験検査を行う。

### (2) 行政依頼試験検査

行政機関等の依頼により、微生物学的及び血清学的試験検査を行う。

- ① 感染症発生時の病原体の検索及び疫学調査
- ② 食中毒事件の病因物質の検索及び疫学調査
- ③ 感染症予防対策
  - 感染症流行予測調査：インフルエンザ、麻疹、風疹、ポリオ等の抗体保有状況調査
  - 後天性免疫不全症候群対策：HIV-1、HIV-2及び性器クラミジアの抗体検査
  - C型肝炎対策：C型肝炎抗体検査及びB型肝炎抗原検査
  - 結核対策：結核感染診断のためのQFT検査

### (3) 山形県感染症情報センター業務

「山形県結核・感染症発生動向調査事業実施要綱」に基づき、次の業務を行う。

- ① 感染症サーベイランスシステム (NESID) から得

られた患者情報を収集・分析し、全国の情報と併せて解析評価した内容を週報、月報、年報として県医師会及び保健所等の関係機関や県民に提供・公開する。

- ② 衛生研究所、保健所及び協力医療機関等で検出した病原体の検出状況を収集し、月単位でNESIDの病原体検出情報システムに入力し、県医師会及び保健所等の関係機関に病原体検出情報を還元する。
- ③ 「山形県結核・感染症発生動向調査企画委員会」の感染症解析評価部会を開催し、情報の収集、分析の効果的・効率的な運用を図る。

### 【最近の主な調査研究の成果】

C. Abiko, K. Mizuta, T. Itagaki, N. Katsushima, S. Ito, Y. Matsuzaki, M. Okamoto, H. Nishimura, Y. Aoki, T. Murata, H. Hoshina, S. Hongo and K. Ootani. Outbreak of human metapneumovirus detected by use of the Vero E6 cell line in isolates collected in Yamagata, Japan in 2004 and 2005. J. Clin. Microbiol **45** : 1912-19, 2007

平成16, 17年度に実施した「ヒトメタニューモウイルスの疫学研究」において、細胞培養が困難であった同ウイルスを効率よく増殖させることに成功、分離数世界一を達成し、あわせて同ウイルスの県内での流行状況を解明した。

## 5. 研修等 (各部共通)

- ① 保健所試験検査担当職員に対する技術研修
- ② 民間試験検査機関等に対する技術支援
- ③ 衛生研究所業務報告会
- ④ 夏休み親子科学教室
- ⑤ 山形大学インターンシップ研修

